

# 御浜町の産業

まちの元気を支えるのは、  
豊かな自然と温暖な気候が育む特産品の数々。  
基幹産業であるみかんをはじめとした農作物、  
新鮮な魚、良質な木材などの産品が  
御浜町の活力を生んでいます。



## 米づくり

山間部にある尾呂志地区は、朝夕の寒暖差と山から吹き抜けてくる風で発生する「風伝おろし」という朝霧が名物風景となっています。この寒暖差や風、山から流れる豊富な清水のおかげで、とてもおいしい米が育つとされています。



## 梅の栽培

かにこ

金子 貴由紀さん

神木に自家農園を持ち、梅の栽培から梅干しの販売までを手がけています。梅の実は黄色く完熟して自然に落ちたものを、その日のうちに塩漬けにします。わたしは東京の会社と農園を行き来する毎日です。自然とともにながれる時間のテンポが好きで、農作業はリフレッシュになります。農園を離れている間も、現場の作業をすすめてくれる方がいるので心強いです。

## かんきつ現地学習会

ふるさとの産業に対する理解を深めてもらうため、小学校の児童を対象に行っています。町内で採れるみかんの種類や栽培方法についての話を紀南果樹研究室で聞き、みかんの甘さを糖度計で測ります。柑橘農園や選果場の見学もあり、盛りだくさんの学習会です。子どもたちが熱心に質問をする様子も見られます。



## 御浜みかん祭り

特産品のみかんをテーマにした町民参加の祭。ステージイベント、みかん狩り体験、みかんの品評会・販売、物産など楽しさいっぱいです。

## 農産物直売所 さぎりの里

組合員の所得向上、地元の活性化の為に平成11年4月に農産物直売場としてオープンしました。現在では地域情報の集まる場所として、また他地域から訪れるお客様との交流が楽しみで会員のみなさんの生きがいとなっています。



## ピネ ジュース工場

柑橘類の皮をむいて汁をしづらる機械には鋸物の刃を使用しています。果実にやさしくあたり、削れすぎを防ぐためです。しづらった果汁は手でこし、果実感を残すことで濃厚な味と舌ざわりがたのしめるジュースにしています。



## なかよしステーション神木

平成9年6月に御浜町神木地区で農産物直売場として開設され、現在会員19世帯で運営しています。地元の方、他地域から訪れる方との交流の場として会員の方の元気の場にもなっています。



## 三重南紀統一柑橘選果場

選果場には、農家で収穫したみかんが届けられます。平成27年に選果機が新しくなり、1日に108トンのみかんが処理できます。まずは、1個1個ていねいに人の目で色、形、きずなどのチェックをし、悪いものは取りのぞき、きれいに洗います。再度、きずのチェックをしてから外観、大きさ、糖度と酸度を測定します。全選果ラインに糖酸センサーを設置しているので、味のばらつきが少ない選果ができます。機械で自動的に選別され、箱詰めされたものを全国に出荷しています。



## 御浜町の漁業

美しい熊野灘が目の前に広がるこの地では、昔から漁業が盛んでした。現在水揚げの多くを占めるのは、定置網漁、磯建網漁、船びき網漁、1本釣り漁です。自然が相手ですが、漁獲量の維持には努めなければなりません。そのため、漁の期間を決める資源管理や、環境保全を考えた取り組みをすすめています。



## 伊勢海老漁



## 間伐作業